# 平成25年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年4月11日


上場会社名　アウンコンサルティング株式会社　　上場取引所　東
コード番号　2459　URL　http://www.auncon.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役　(氏名) 信太　明
問合せ先責任者 (役職名) グループマネージャー　(氏名) 中田　茂樹　TEL 03-5803-2727

四半期報告書提出予定日　平成25年4月12日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第3四半期の連結業績(平成24年6月1日～平成25年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年5月期第3四半期 | 999 | △9.5 | △52 | ― | △24 | ― | △25 | ― |
| 24年5月期第3四半期 | 1,104 | △35.6 | △110 | ― | △105 | ― | △105 | ― |

(注)包括利益　25年5月期第3四半期　12百万円　(―%)　24年5月期第3四半期　△112百万円　(―%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年5月期第3四半期 | △3.49 | ― |
| 24年5月期第3四半期 | △14.62 | ― |

※平成24年12月1日付で株式分割を行いましたが、前連結会計年度の期首に株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 25年5月期第3四半期 | 902 | 688 | 76.3 |
| 24年5月期 | 864 | 686 | 79.4 |

(参考) 自己資本　25年5月期第3四半期　688百万円　24年5月期　686百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年5月期 | ― | 0.00 | ― | 150.00 | 150.00 |
| 25年5月期 | ― | 0.00 | ― | | |
| 25年5月期(予想) | | | | ― | ― |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

※平成25年5月期の期末配当予想および合計については、現時点において未定であるため記載しておりません。
※当社は平成24年12月1日付で1株につき100株の割合で株式分割を行っております。

3. 平成25年 5月期の連結業績予想(平成24年 6月 1日～平成25年 5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 1,574 | 7.8 | 12 | ― | 12 | ― | 12 | ― | 172.39 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 25年5月期3Q | 7,242,800 株 | 24年5月期 | 7,242,800 株 |
| ② 期末自己株式数 | 25年5月期3Q | ― 株 | 24年5月期 | ― 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 25年5月期3Q | 7,242,800 株 | 24年5月期3Q | 7,242,800 株 |

※平成24年12月1日付で株式分割を行いましたが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、
株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、
実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、
添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
・当社は、平成24年12月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……P. 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……P. 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……P. 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……P. 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……P. 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……P. 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……P. 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……P. 4
３．四半期連結財務諸表 ……P. 5
（１）四半期連結貸借対照表 ……P. 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……P. 7
四半期連結損益計算書 ……P. 7
四半期連結包括利益計算書 ……P. 8
（３）継続企業の前提に関する注記 ……P. 9
（４）セグメント情報等 ……P. 9
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……P. 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間(自 平成24年6月１日 至 平成25年２月28日)におけるわが国経済は、欧州経済の景気減速等を背景とした先行き不透明感が依然として存在する一方、国内においては政権交代に伴う経済政策への期待感から円安、株高に転じ、緩やかな回復基調にあります。

このような状況の中、当社グループは事業構造の転換と事業領域の拡大を重要な経営課題と位置付け、業績の回復（トップラインの向上）及びグローバルサービスラインナップの拡充に継続的に取り組んで参りました。

まず、SEOにおいては、内部コンサルティング、外部対策、ソーシャルメディアを活用した支援まで総合力が試される段階にあると分析しており、複雑化する検索エンジンアルゴリズムの分析を継続的に進めております。

今後は従来型の対策を見直し、アルゴリズムの動向に大きく左右されない本質的な施策の開発を進めて参ります。

次に、緩やかな景況感回復の流れに伴い、企業のPPC広告出稿意欲が回復しつつあり、当社においてもその需要を取り込んでおります。企業の年度末決算時期を控え、この傾向はさらに強さを増しております。

今後は、当社グループが得意とするローコストオペレーションを競争優位性とし、新規受注の上積みを図って参ります。

翻訳については、引き続き世界64言語、希少言語対応を強みとして個人のカジュアルな翻訳から公的機関のオフィシャルな翻訳まで幅広くクライアントを獲得しており、順調に売上を伸ばしております。

また、用途開発としてリリースしたインターネットを介した市場調査サービス「グローバル・ネットリサーチ」の受注も堅調に推移しております。

これは、成長する海外市場への取組みを進める企業ニーズの高まりといった外的要因に加え、営業ノウハウの蓄積による受注単価の向上や安定的な社内組織運営といった内的要因も売上拡大に寄与しているものであります。

今後、当社は翻訳業界では数少ない上場会社として、企業の海外展開に対する意欲の高まりや環太平洋戦略的経済連携協定（ＴＰＰ）交渉の進展による国をまたいだ新たな企業間取引における翻訳ニーズの高まりを背景として、さらなる売上の拡大を目指して参ります。

Moreについては、引き続き比較予約サイトとしてコンテンツ拡充を重点項目と位置付けて参りました。前期同様、特に台湾コンテンツの重点拡充、同モデルの他エリアへの拡大を継続的に進めております。

今後は、国内の景況感回復を背景とした需要の取り込みを図るべく、コンテンツ拡充策と平行して、さらなる認知度の向上を重点項目として取組んで参ります。

海外法人については、引き続き、日系企業に加え現地企業からの受注増加、現地採用スタッフの戦力化が進んでいます。これらを背景として、営業チャネル開拓や現地組織運営ノウハウが確立し、グループ利益への貢献がさらに進んでおります。

一方で、利益化の進展とともに、現地独特の商慣習や法的規制対応が一部で課題となりつつあります。今後は、その対応をノウハウとしてグループ内に蓄積し、グループの海外展開戦略に活用して参ります。

こうした国内外の取り組みにより、前年同期比において業績の状況は改善しております。期末に向

け、当社グループは、ローコストオペレーション維持し、経営資源の選択と集中を徹底して精査することで、業績回復の流れを強めて参ります。

以上の結果、当第３四半期連結累計期間の売上高は999百万円（前年同期比9.5％減）、営業損失は52百万円（前年同期は営業損失110百万円）、経常損失は24百万円（前年同期は経常損失105百万円）、四半期純損失は25百万円（前年同期は四半期純損失105百万円）となりました。

なお、セグメント別の状況については、当社グループはSEMを主としたマーケティング事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて7.0％増加し、792百万円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金の増加によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて11.5％減少し、109百万円となりました。これは、主に無形固定資産及び投資その他の資産の減少によるものであります。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて20.3％増加し、210百万円となりました。これは、主に買掛金及び前受金の増加によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて14.5％増加し、３百万円となりました。これは、主に繰延税金負債の増加によるものであります。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.3％増加し、688百万円となりました。これは、主に利益剰余金の減少及び為替換算調整勘定の増加によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間に関しましては、概ね計画通りに推移しているため、平成24年7月12日発表の業績予想に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年６月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響はありません。

## ３．四半期連結財務諸表
### （１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（平成24年５月31日） | 当第３四半期連結会計期間<br>（平成25年２月28日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 516,890 | 545,131 |
| 受取手形及び売掛金 | 190,637 | 221,270 |
| 仕掛品 | 519 | 929 |
| その他 | 34,121 | 30,439 |
| 貸倒引当金 | △1,351 | △5,025 |
| 流動資産合計 | 740,817 | 792,746 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 18,153 | 20,082 |
| 減価償却累計額 | △8,365 | △9,575 |
| 建物（純額） | 9,787 | 10,507 |
| 工具、器具及び備品 | 43,723 | 44,127 |
| 減価償却累計額 | △31,858 | △34,457 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 11,865 | 9,669 |
| 有形固定資産合計 | 21,652 | 20,176 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 1,491 | 777 |
| ソフトウエア | 24,385 | 17,689 |
| 無形固定資産合計 | 25,877 | 18,466 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 31,691 | 33,151 |
| 長期貸付金 | 6,000 | 1,500 |
| 敷金及び保証金 | 35,870 | 36,166 |
| その他 | 2,553 | － |
| 投資その他の資産合計 | 76,114 | 70,818 |
| 固定資産合計 | 123,645 | 109,461 |
| 資産合計 | 864,462 | 902,208 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 102,212 | 136,223 |
| 未払費用 | 24,801 | 18,465 |
| 未払法人税等 | 1,678 | 915 |
| 前受金 | 13,090 | 26,388 |
| その他 | 32,803 | 28,029 |
| 流動負債合計 | 174,587 | 210,022 |
| 固定負債 | | |
| 繰延税金負債 | － | 1,678 |
| その他 | 3,435 | 2,254 |

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（平成24年５月31日） | 当第３四半期連結会計期間<br>（平成25年２月28日） |
|---|---|---|
| 固定負債合計 | 3,435 | 3,932 |
| 負債合計 | 178,023 | 213,955 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 339,576 | 339,576 |
| 資本剰余金 | 470,576 | 470,576 |
| 利益剰余金 | △98,365 | △134,497 |
| 株主資本合計 | 711,786 | 675,654 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △1,821 | 3,031 |
| 為替換算調整勘定 | △23,525 | 9,567 |
| その他の包括利益累計額合計 | △25,347 | 12,598 |
| 純資産合計 | 686,439 | 688,253 |
| 負債純資産合計 | 864,462 | 902,208 |

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

| | 前第３四半期連結累計期間<br>（自　平成23年６月１日<br>至　平成24年２月29日） | 当第３四半期連結累計期間<br>（自　平成24年６月１日<br>至　平成25年２月28日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 1,104,553 | 999,982 |
| 売上原価 | 868,844 | 706,770 |
| 売上総利益 | 235,708 | 293,211 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 販売費及び一般管理費合計 | 346,698 | 345,702 |
| 営業損失（△） | △110,989 | △52,491 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 465 | 352 |
| 保険解約返戻金 | － | 2,353 |
| 還付加算金 | 8 | － |
| 解約手数料等 | 2,244 | 444 |
| 未払配当金除斥益 | 905 | 486 |
| 為替差益 | 4,793 | 21,046 |
| 移転補償金 | － | 3,311 |
| その他 | 500 | 826 |
| 営業外収益合計 | 8,916 | 28,822 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 170 | 128 |
| 投資有価証券評価損 | 3,095 | － |
| 株式交付費 | － | 455 |
| その他 | 198 | 330 |
| 営業外費用合計 | 3,464 | 914 |
| 経常損失（△） | △105,537 | △24,583 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | － | 103 |
| 固定資産除却損 | － | 146 |
| 特別損失合計 | － | 249 |
| 税金等調整前四半期純損失（△） | △105,537 | △24,832 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 615 | 435 |
| 法人税等調整額 | － | － |
| 法人税等合計 | 615 | 435 |
| 少数株主損益調整前四半期純損失（△） | △106,152 | △25,267 |
| 少数株主損失（△） | △279 | － |
| 四半期純損失（△） | △105,873 | △25,267 |

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

| | 前第３四半期連結累計期間<br>（自　平成23年６月１日<br>至　平成24年２月29日） | 当第３四半期連結累計期間<br>（自　平成24年６月１日<br>至　平成25年２月28日） |
|---|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純損失（△） | △106,152 | △25,267 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 62 | 4,852 |
| 為替換算調整勘定 | △6,628 | 33,092 |
| その他の包括利益合計 | △6,565 | 37,945 |
| 四半期包括利益 | △112,717 | 12,678 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △112,345 | 12,678 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | △372 | － |

（３）継続企業の前提に関する注記

当第３四半期連結累計期間（自　平成24年６月１日　至　平成25年２月28日）

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

【セグメント情報】

前第３四半期連結累計期間(自　平成23年６月１日　至　平成24年２月29日)及び当第３四半期連結累計期間(自　平成24年６月１日　至　平成25年２月28日)

当社グループは、SEMを主としたマーケティング事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略してしております。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第３四半期連結累計期間（自　平成24年６月１日　至　平成25年２月28日）

該当事項はありません。